

重大リスク回避チェックリスト

不備原因	チェック項目	該当 チェック	1次 対策	契約 対策
1.見積り・契約不備	1) 要件定義を含む案件で請負契約を要求されているか？	<input type="checkbox"/>	⇒	⇒
	2) 基本設計(外部設計)を含む案件で請負契約を要求されているか？	<input type="checkbox"/>	⇒	⇒
	3) 契約の対象範囲に関する詳細規定が契約に付けられるようになっているか？	<input type="checkbox"/>	⇒	⇒
	4) 工程別の役割分担が契約上明示されているか？	<input type="checkbox"/>	⇒	⇒
	5) 開発ドキュメント・議事録の承認手続きが決まっているか？	<input type="checkbox"/>	⇒	
	6) 仕様変更の手続きは決まっているか？	<input type="checkbox"/>	⇒	⇒
	7) 開発内容に疑義ある場合の両社の調整・協議の場が設定されているか？	<input type="checkbox"/>	⇒	
	8) 見積りについて有識者のレビューを受けているか？	<input type="checkbox"/>	⇒	なし
2.目的・ねらい不明確	9) RFPまたは要件定義書における当案件開発の「目的・ねらい」が不明確ではないか？	<input type="checkbox"/>	⇒	⇒
3.RFP不備	10) RFPまたは開発要件記述文書(要求仕様書)が存在するか？	<input type="checkbox"/>	⇒	
	11) 要求仕様書には、対象システムに関連する業務と部門が明記されているか？	<input type="checkbox"/>	⇒	
	12) 要求仕様書には開発の「目的・ねらい」が明示されているか？	<input type="checkbox"/>	⇒	
	13) 要求仕様書は構造的・体系的に記述されているか？	<input type="checkbox"/>	⇒	
	14) 要求仕様書には、要求項目に対してその必要性や根拠が十分記載されているか？	<input type="checkbox"/>	⇒	⇒
	15) 要求仕様書の内容は本件の意思決定者が承認しているか？	<input type="checkbox"/>	⇒	
	16) システム再構築案件の場合、現行システムの機能の扱いについて記述があるか？	<input type="checkbox"/>	⇒	
17) システム再構築案件の場合、現行システムに関する信頼できるドキュメントが存在するか？	<input type="checkbox"/>	⇒		
4.要件定義未完了	18) 要件定義が未完了なのに設計工程に入るのではないか？	<input type="checkbox"/>	⇒	⇒

対策の例示

重大リスク回避対策

チェックリストへ

不備原因	チェック項目
1.見積り・契約不備	5) 開発ドキュメント・議事録の承認手続きが決まっているか？
	6) 仕様変更の手続きは決まっているか？
	7) 開発内容に疑義ある場合の両社の調整・協議の場が設定されているか？

契約対策

以下の取り決めを行う。

(成果物・議事録の承認)

- 1) 契約で定める開発の中間成果物の御社としての承認は両社で定める期日までに行うものとします。期日を過ぎて御社から問題提起のない場合は、その内容が承認されたものとみなし、後続の開発作業を実施します。
- 2) 開発中に両社が参加して行う会議の議事録は、会議開催翌日までに議事録を作成し関係者に回付するものとします。
- 3) 議事録回付から1週間経過後で特段の問題提起がない場合はその議事録内容が承認されたものとみなします。

(仕様変更の手続き)

「3) 契約の対象範囲に関する詳細規定が契約に付けられるようになっているか？」参照。

(開発内容・開発体制・開発計画に関する疑義の協議)

- 1) 開発内容・開発体制・開発計画等について疑義のある場合は、両社のいずれかが発案し以下の代表者が出席する場でその対応を協議するものとします。
 - ・ 御社代表者:
 - ・ 弊社代表者:

(案件実施環境の変化への対応)

- 1) 経営環境の変化その他当プロジェクトの実施環境の変化が発生し、既存の計画で開発が進められなくなった場合には、両社のいずれかが発案し以下の代表者が出席する場でその対応を協議するものとします。
 - ・ 御社代表者:
 - ・ 弊社代表者: